

日本卸電力取引所取引ガイド

Japan Electric Power eXchange Guide

[January, 2019 Revision]

日本卸電力取引所(JEPX)取引ガイド 目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 日本卸電力取引所(JEPX)の使い方 | 5 |
| ・取引の準備 | 5 |
| ・取引の種類 一日前市場(スポット市場)・当日市場(時間前市場) | 5 |
| ・取引の種類 先渡市場・掲示板市場 | 6 |
| 一日前市場(スポット市場)について | 7 |
| ・取引の単位 | 7 |
| ・入札の方法 | 7 |
| ・ブロック入札 | 8 |
| ・ブロック入札の注意点 | 8 |
| ・入札受付時間 | 8 |
| ・約定の方法 | 9 |
| ・約定の方法(市場分断) | 10 |
| ・約定結果の通知 | 10 |
| ・清算決済(買い代金支払, 売り代金受領)について | 10 |
| ・売買手数料について | 11 |
| ・約定後の処理 | 11 |
| 当日市場(時間前市場)について | 12 |
| ・取引の単位 | 12 |
| ・入札の方法 | 12 |
| ・入札受付時間 | 14 |
| ・約定の方法 | 14 |
| ・約定結果の通知 | 15 |
| ・清算決済(買い代金支払, 売り代金受領)について | 15 |
| ・売買手数料について | 15 |
| ・現物の受渡し | 15 |
| 先渡市場について | 16 |
| ・商品について | 16 |
| ・取引の単位 | 17 |
| ・入札の方法 | 17 |
| ・商品別取引期間 | 18 |
| ・取引時間 | 18 |
| ・約定の方法 | 18 |
| ・約定結果の通知 | 18 |
| ・受渡し | 18 |
| ・清算決済(買い代金支払, 売り代金受領)について | 19 |
| ・売買手数料について | 19 |
| 各種決済について | 20 |
| 預託金について | 21 |
| ・預託の方法 | 22 |
| ・預託金と売買代金の関係について | 22 |



日本卸電力取引所(JEPX)の役割

そもそも電力事業とは、「発電」「送配電」「小売」の3つの事業から成り立ちます。

2016年4月以降、電気事業法の改正により、これまで一般電気事業者(電力会社)や特定規模電気事業者(新電力)と統合されていた電力事業を、この事業類ごとに3つに分離されるライセンス制が導入されます。また、2020年までに法人格にグループ化されることも法定されています。事業ごとに分離するということは、それぞれの事業単位での利益を追求していくことになります。例えば、“発電事業者は効率的に発電して高く電力を売る”，“小売事業者は自社の顧客の電気を効率的に卸買いし、それを顧客に届ける”などの活動となります。この発電事業者と小売事業者の間の電力売買の仲介役として、取引所は機能します。

取引所での取引を中心として、発電事業者は他の発電事業者より有利となるよう発電効率の向上に努めなければ、売ることが出来なくなります。小売事業者は取引所の価格を仕入れ価格の基準として、取引所から仕入れた電気に、自社の工夫、強みを付加して顧客に届けなければ、顧客に選んでもらえません。

このように発電事業者間、小売事業者間の競争が活発になってこそ、電気事業全体での効率化が図られ、日本の電気事業はさらに発展していくものと考えます。それこそ電力自由化の目的であると考えます。

そのためにも安心できる売買を、日本で唯一の卸電力取引所であるJEPXが責任を持って担っていかなければなりません。信頼できる取引所として、JEPXが果たすべき役割を皆さんとともに考え、取り組んでいくことができれば幸いです。

日本卸電力取引所(JEPX)の使い方



取引の準備

日本卸電力取引所(JEPX)は会員制の取引所です。JEPXで取引を行う場合、取引会員となる必要があります。取引会員の要件は、電気の実物を扱う事業者であること、具体的には一般送配電事業者と発電量調整供給契約または接続供給契約を締結していることとなります。また資産上の要件として純資産額が1,000万円以上であることとしています。取引会員に関する詳細は、「取引会員規程」を参照してください。

取引はすべてコンピューターシステムでインターネットを通じた取引となります。インターネットにつながるコンピュータを用意頂きます。

取引所で売買が成立した電気の受け渡しは、一般送配電事業者の管理する送配電網を通じて行われます。そのため発電量調整供給契約または接続供給契約の締結が必要です。

売買代金のやりとりは銀行口座を通じて行います。

売買には他に手数料や預託金が必要となります。

取引の種類 一日前市場(スポット市場)・当日市場(時間前市場)

発電事業者が提出する発電量の計画と、小売事業者が提出する需要量の計画がバランスすることで電力の安定供給が保たれます。この計画の提出は長期計画から徐々にその粒度が細かくなり、1日前には翌日の30分毎の発電計画と需要計画がそれぞれ確定します。

この1日前の計画を確定するに際し、最終調整の場が一日前市場(スポット市場)となります。

発電事業者は、自身が保有・契約する発電所の発電量を計画し、すでに売り先が決まっている量を確認して一日前市場(スポット市場)への入札を考えます。この場合、自社の発電可変費以上であれば売る、以下であれば買うということが考えられます。

小売事業者は、顧客の需要を予測し、その需要予測を積み上げ調達しなければならない量を考えます。その調達方法として、すでに契約によって得ている量を控除し、不足分があれば買いとして入札します。余りがあれば、その分を市場を通じて売却することになります。

この発電事業者と小売事業者の入札のすべてをまとめ、突合せを行い価格と量でバランスさせます。これが一日前市場(スポット市場)の機能です。この機能により各事業者の1日前の発電計画と需要計画がバランスされることになります(余っている人から足りない人へ)。

電力の計画は1日前の計画が最終的なものですが、計画策定後の変更は避けられません。例えば、発電を予定している発電所が事故により停止しなければならない、予想以上に気温があがり需要が増える、などです。

これら1日前計画策定後の調整の場として、当日市場(時間前市場)があります。発電側で言えば、発電所が事故により停止し、計画していた量が発電できない場合、この当日市場(時間前市場)で不足分を調達することが可能です。また、気温低下などにより発電量が増える場合は、追加して売却することもできます。需要側で言えば、気温上昇により需要が増えることが予想され、調達分では足りなくなることが予測される場合、この当日市場(時間前市場)で追加調達することが可能です。また、

気温低下により調達分に余剰がでる場合は、既調達分を売却することも可能となります。

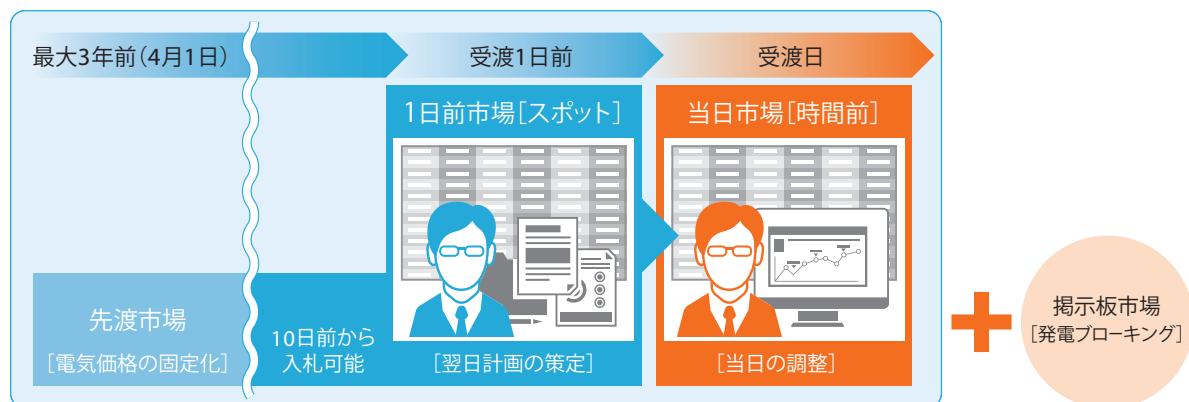
主要となる市場は一日前市場(スポット市場)、その後の調整市場として当日市場(時間前市場)となりますので、目的に合わせてご利用ください。

取引の種類 先渡市場・掲示板市場

JEPXでは一日前市場(スポット市場)や当日市場(時間前市場)の他、先渡市場と掲示板市場を用意しています。

先渡市場は、将来受け渡される電気の価格を固定化したい(価格ヘッジ)際の利用に適しています。一日前市場(スポット市場)では30分毎に価格が決まります。日々30分毎に変動する価格を事前に固定化したい場合、例えば1ヶ月間や1週間の価格を固定したい場合などに、この先渡市場が利用されます。但し、売る人・買う人の条件が合わなければ約定しませんので、安い価格で買いたいと希望しても、売る人が現れなければ買うことはできません。

掲示板市場は、端的に表現すると発電ブローキングを取引所が行います。自ら一日前市場(スポット市場)や当日市場(時間前市場)に売るには規模の小さい発電所などをお持ちの方が、その発電所から発電する電気を売りたい場合に、その発電所の情報をJEPXにお知らせ頂き、JEPXが売却の条件にあう事業者をJEPX取引会員から探すということを行います。



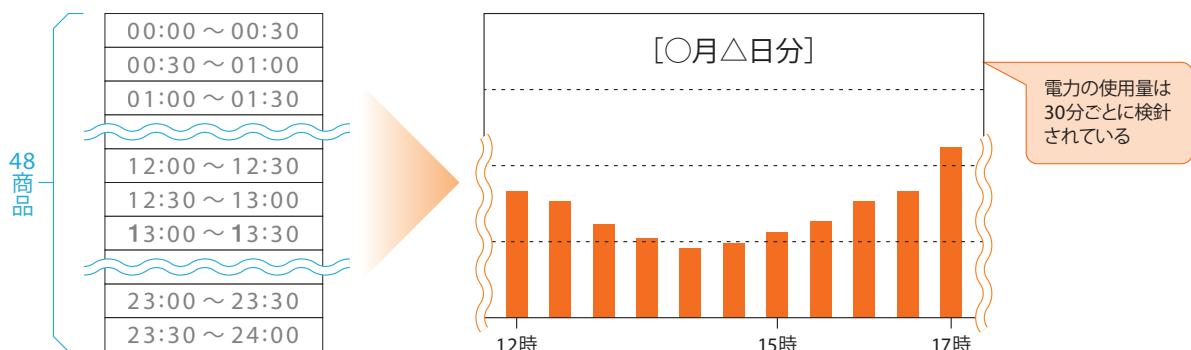
一日前市場(スポット市場)について



一日前市場(スポット市場)では、翌日受渡する電気を取引します。

取引の単位

1日を電力の計量単位(毎時0分～30分,30分～60分)で分割し、48個の個々の商品として取引します。必要な時間帯についてのみ売買することができます。また、取引電力の単位は0.1MW(30分なので電力量では50kWh※平成30年9月より)、入札価格の指定はkWh当たりの価格を銭単位(0.01円)で指定します。



入札の方法

一日前市場(スポット市場)は、取引システムを通じて行います。

入札は、下記のフォームに1日(48時間帯)を1入札単位として入力します。

取引所が用意するWebシステムの場合

The screenshot shows a Windows-style application window for a spot market bidding system. It has a toolbar at the top with buttons like 'スポット市場', '入札', 'CSVインポート', etc. Below the toolbar is a navigation menu with tabs like '北海道' and 'エリア選択'. The main area is a grid table divided into two parts: a smaller table on the left and a larger one on the right. The left table (1) shows a single row of data for November 20, 2015, with columns for date, price, and quantity. The right table (2) is a larger grid for the entire month of November 2015, with rows for each day and columns for hours 0-23. A 'CSVインポート' button is located in the top right corner of the grid.

- 1 **入札のエリア** どのエリアで発電した電気を売るのか、またはどこのエリアで使用する電気を買うのかを入力します。複数のエリアで売買される方は、エリア別にこのシートを作成します。
- 2 **入札内容** 商品毎に、「○円以下なら△MWを買う」「○円以上～○円未満なら□MWを売る」など、価格と量の組み合わせを最大15組まで入力することができます。入札価格はkWhあたりの価格とし、0.01円(銭単位)で行います。
- 3 **CSVインポート** 毎日**2**のシートに入力する必要はありません。パターンが決まっている場合など、CSVファイルを用意し、それを読み込むこともできます。

ブロック入札

複数の時間帯をまとめて入札するブロック入札という入札方法もあります。ブロック入札では2時間以上の時間帯を指定し、時間帯毎の量、加重平均価格を指定して入札します。

ブロック入札の注意点

ブロック入札は全量約定の制約があります。



指定する時間帯を通じて入札量全量が約定する／しないのどちらかとなります。一部の量や時間帯だけが約定することはありません。

また、入札・市場結果(買の場合は入札価格 \geq 市場結果)にもかかわらず約定しない場合があります。



ブロック入札は、売りを例にすれば、市場価格が入札した価格以上となっているにもかかわらず、約定しない場合があります。これは約定計算過程において、当該ブロック入札を含めた場合は市場価格が下がり約定対象とならない(約定候補から除外される)が当該ブロック除外後の再計算の結果として、市場価格が上昇し当該ブロックの入札価格以上となってしまうような場合です。

入札受付時間

毎日、10時に入札を締め切り、翌日分の取引計算を行います。この計算を行う日を取引日といいます。例えば取引日6日には7日受渡分の取引を行います。

取引日の10日前から入札が可能です。入札できる時間帯は午前8時から午後5時です。

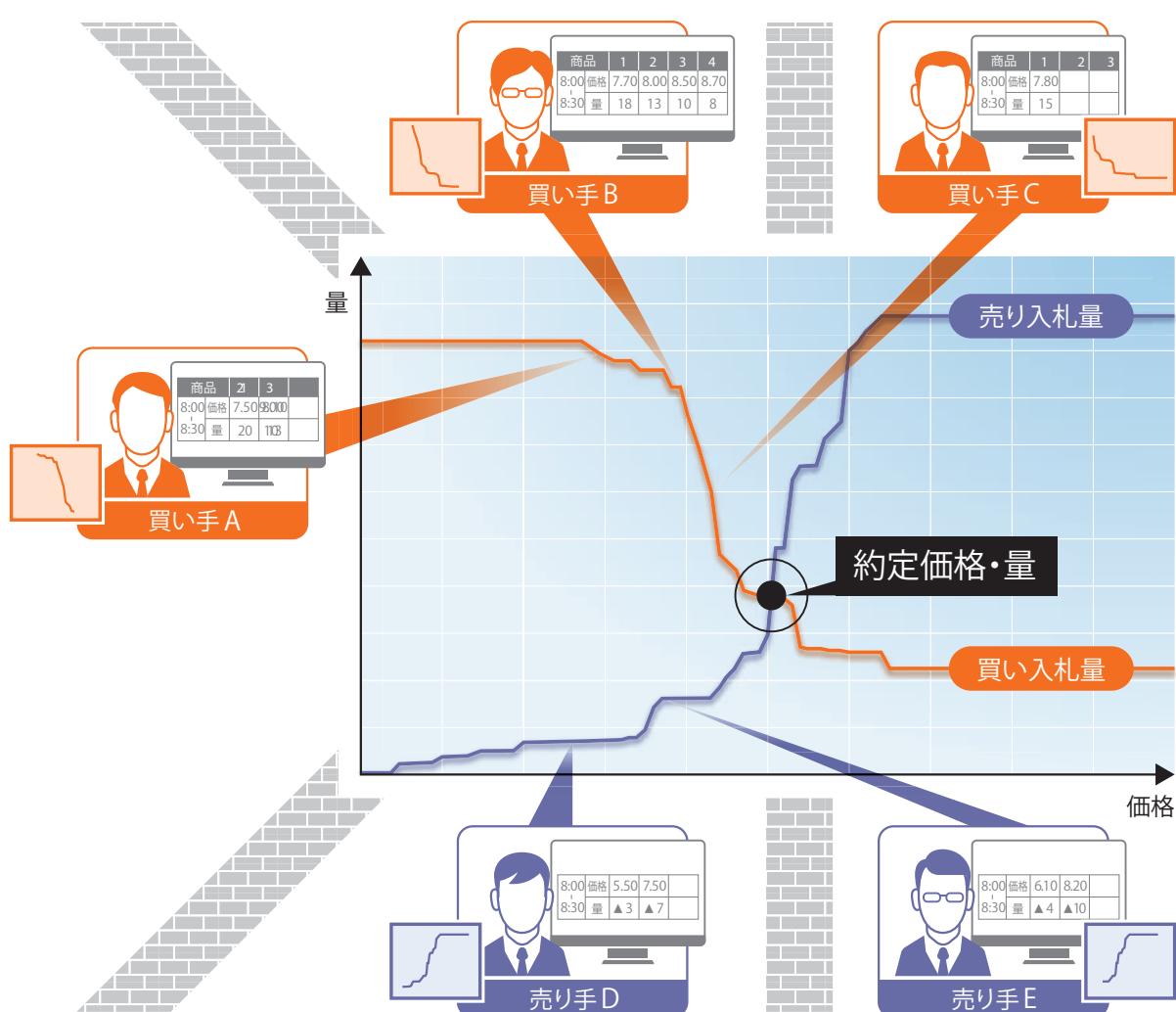
約定の方法

一日前市場(スポット市場)は、ブラインド・シングルプライスオークション方式で約定価格や約定量を決定します。

1 他参加者の入札動向が開示されない状態(ブラインド)で入札する。

2 取引所は締め切り後にすべての入札を売買に分け合せし、需給カーブ(「売り」の量-価格線と「買い」の量-価格線)の交点で約定価格と量を決定します。(交点が複数点ある場合、価格は交点のうち一番安い価格、量は交点のうち一番多い量を選択します)

3 入札者は入札した価格によらず、決定された約定価格で売買する“シングルプライス”方式になります。約定価格より低い価格で入札された売りは、約定価格で売れることになります。約定価格より高い価格で入札された買いは約定価格で買えることになります。



約定の方法(市場分断)

約定の結果によっては、連系線(東京・中部エリア間の周波数変換設備など)に流せる電気の量の制約によって、計算を分けて行う必要が生じます。

例えば、日本全国の入札を合成して需要・供給曲線を描き、その交点を約定価格として売買を成立させた際、中部エリアから東京エリアに流す電力量が、設備上流せる電力量を超える場合、東日本(北海道・東北・東京)の入札のみを合成して需要・供給曲線を描きその交点を東日本の約定価格とし、西日本も同様に中部から九州エリアまでの入札を合成して需要・供給曲線を描きその交点を西日本の約定価格とします。この処理を市場分断処理と呼びます。これによって算出される約定価格をエリアプライスといい、売買はこの価格によって成立します。

※ 日本全国の入札を合成して計算した交点価格をシステムプライスといいます。

約定結果の通知

約定計算の実施後、入札者に対してシステムを通じて約定結果(エリア毎に売買が成立した量と価格)を通知します。約定処理にかかる時間はおよそ10分程度です。

※連系線の託送可否判定に時間を要する場合など、約定処理が10分を超える場合もあります。

清算決済(買い代金支払、売り代金受領)について

売買代金・手数料については、取引システムとは別の清算システムで確認します。約定結果通知の後、清算システムから売買代金および売買手数料の清算書がダウンロードできます。

実際の金銭の移動は登録された銀行口座を通じて、取引日の2金融機関営業日後に行います。

金銭の移動は他の清算、例えば時間前取引や先渡取引での清算額と合算して行います。合算した結果、取引所から取引会員に支払う場合は登録された口座に振り込みます。取引会員から支払ってもらう場合は、口座引落しによって自動的に徴収します。引き落とし口座への資金を用意ください。

売買手数料について

一日前市場(スポット市場)の売買手数料は、以下の2種類から選択してください。

- ・従量制：約定のkWhあたり0.03円／kWh(消費税別)
- ・定額制：月間100万円(消費税別)

利用者自身の取引量に応じて選択してください(届け出制になります。届け出がない場合は従量制となります)。

従量制を選択された場合の売買手数料は、売買代金の決済時に合わせて徴収します。

また、定額制を選択された場合は、月初に請求して徴収します。

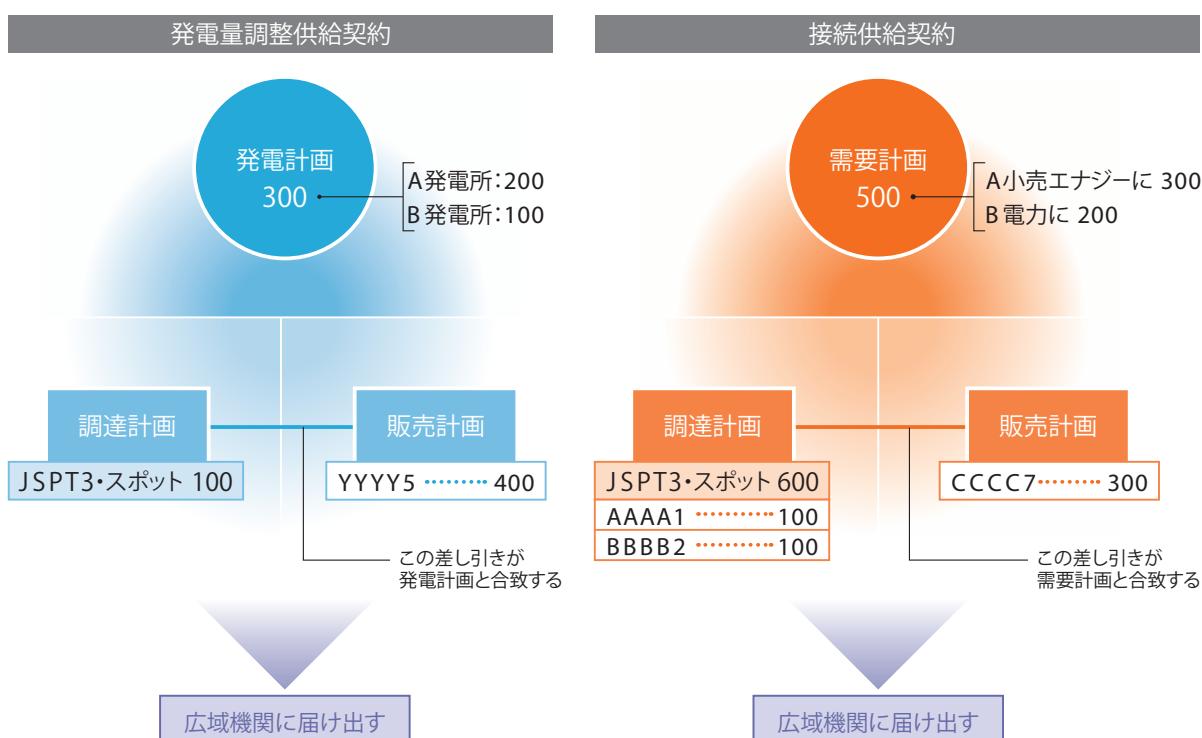
約定後の処理

一日前市場(スポット市場)で電気を売却した方は、その受渡時間に売った量を発電します。購入した方は、その電気は送電されるものとして小売供給に利用します。

具体的に売却された方は、事前にJEPXに届け出ている売ったエリアの発電量調整供給契約、または接続供給契約の当該時間帯の販売計画の値として売った量全量を、広域機関を通じて届け出ます。この場合の取引先コード・名称は「JSPT3・スポット」とします。

購入された方は、同様に当該時間帯の調達計画の値として買った量全量を、広域機関を通じて届け出ます。この場合の取引先コード・名称も同じく「JSPT3・スポット」です。

上記届け出の際、必ず事前に登録した契約を確認し、当該契約の計画値として提出するよう注意してください。提出手続きについては広域機関の手順書等を参照ください。



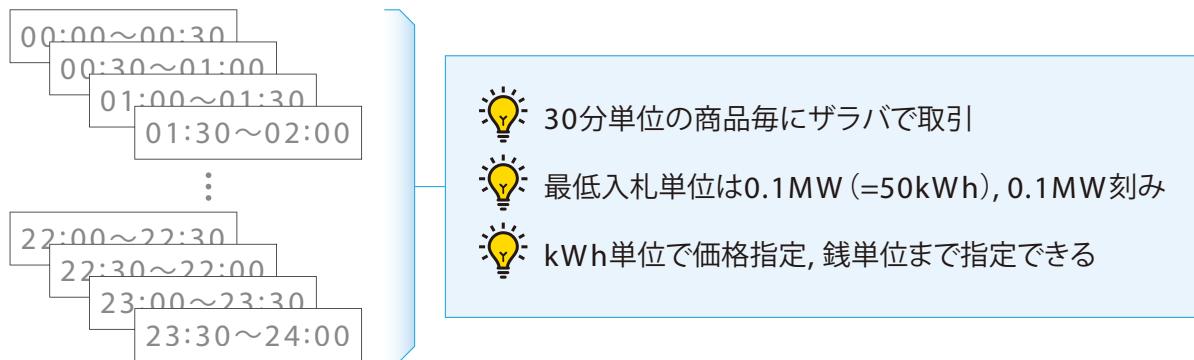
当日市場(時間前市場)について



当日の発電不調や気温変化による発電・需要の調整の場として電気の取引を行います。

取引の単位

一日前市場(スポット市場)と同様に、電力の計測単位(毎時0分～30分,30分～60分)毎に取引を行いますが、一日前市場(スポット市場)が1日分48時間帯を一斉に計算するのに対して、当日市場(時間前市場)では30分単位の商品毎のザラ場取引となります。取引市場の単位は、スポット市場と同様に0.1MWとなり(30分の電力量では50kWh)、入札価格の指定はkWh当たりの価格を銭単位(0.01円)で指定します。

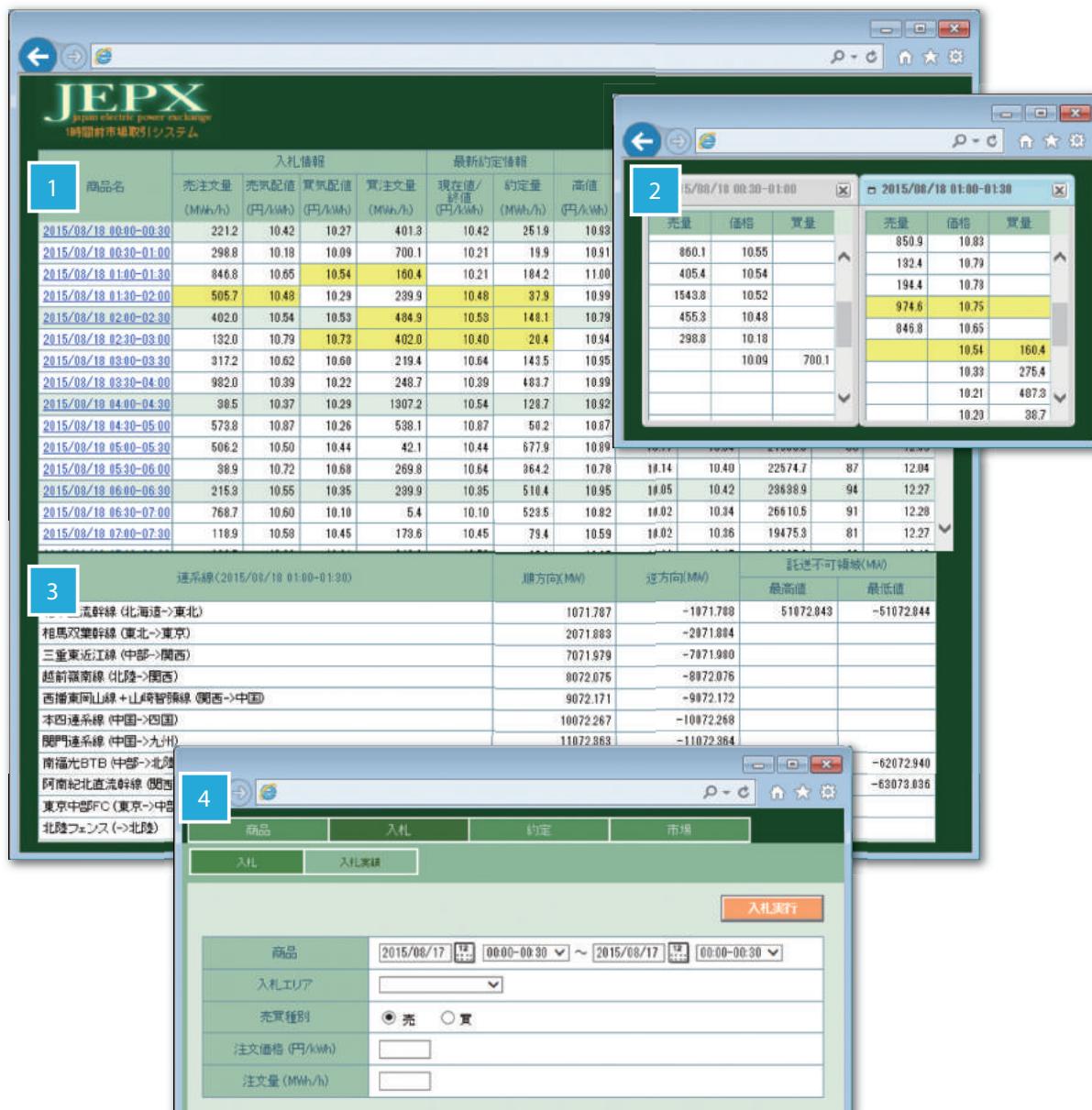


入札の方法

当日市場(時間前市場)は、時間前システムを通じて行います。

ブラインドシングルプライスオーファークション方式の一日前市場(スポット市場)とは異なり、当日市場(時間前市場)はザラバ取引で行います。売買を希望する商品(ある30分の時間帯)について、市場の状況を参照しつつ入札します。

※ 右図をご参考ください ▶



- 1 取引対象の商品の一覧：**各商品の入札や約定の状況が一覧参照できます。
- 2 商品毎の板情報：**商品個別に入札状況が参照できます。
- 3 連系線空き容量の情報：**指定時間帯について連系線毎の空き容量情報が参照できます。
- 4 市場情報を参照のうえ、希望する商品に対して入札します。**入札者の利便性向上のため、複数時間帯を指定した入札も可能です。複数の時間帯を指定した入札は、システム内部処理で各商品に対する個別の入札に分割されます。一日前市場(スポット市場)のブロック入札のような時間帯をまとめた約定を保証するものではありませんので注意してください。

入札受付時間

当日市場(時間前市場)は24時間開場しています。

商品別の取引可能時間は、毎日17:00に翌日0:00～24:00までの48商品の取引を開始し、各商品毎に受渡時間の1時間前(5:30～6:00の商品の場合、4:30)まで取引が可能です。

(例) 「18日13:30～14:00」の商品は、17日の17:00から18日12:30まで取引が可能。但し、18日12:30の終了間際の取引は、約定後の処理(計画の届け出)を行う時間制約があるため注意が必要です。

約定の方法

当日市場(時間前市場)の取引はザラバ仕法で、連系線の確認を経て約定します。

約定価格は約定した売買入札のうち、先に入札された価格となります。価格条件が合致した後、広域機関に当該売買に関する託送可否確認を行います。その結果、託送可能な量について約定させます。

The figure consists of three screenshots of a software interface for electricity trading:

- Top Left:** A table showing market conditions across different time intervals. It includes columns for selling and buying volumes, as well as price ranges. An annotation points to the table with the text: "連系線空き容量を表示 (全連系線空き容量を表示し、取引の参考として利用可能とする)" (Display free capacity of interconnected lines (display all interconnected line free capacity and use it as a reference for transactions)).
- Top Right:** A table for a specific date and time period (April 23rd, 14:00～14:30). It shows buying prices and volumes. An annotation points to the table with the text: "約定価格は先に入札した価格、この場合 19.01円となる" (The agreed price is the price of the first bid, in this case 19.01 yen).
- Bottom Left:** A form for placing a bid. It includes fields for selecting the time period (14:00～14:30～16:00～16:30), location (Tokyo), buying/selling type (Buying), price (19.10 yen/kWh), and quantity (3.5MW). An annotation points to this form with the text: "複数の時間帯をまとめて入札することも可能" (It is also possible to bid for multiple time periods together).
- Bottom Right:** Another table for the same date and time period as the top right. This table only shows buying prices and volumes. An annotation points to this table with the text: "30分毎(商品毎)に【場】がある。必要な【場】を上の一覧から選んで表示する" (There is a 【place】 every 30 minutes (per product). Select the necessary 【place】 from the list above and display it).

託送可否判定の結果、全てまたは一部が託送不可となった場合、価格条件が合致していたとしても託送不可となった入札は場に残ります。

| 4月23日 14:00～14:30 | | |
|-------------------|-------|------|
| 売り | 価格 | 買い |
| 136.4 | 以上 | |
| 100.0 | 2.32 | |
| 23.3 | 23.32 | |
| 45.8 | 20.00 | |
| | 19.55 | |
| 52.6 | 19.10 | 0.5 |
| | 19.01 | |
| | 18.75 | 3.2 |
| | 18.56 | 51.2 |
| | 18.00 | 2.3 |
| | 15.44 | 0.1 |
| | 以下 | 12.4 |

価格条件が合致しているが、託送可否判定で約定しなかった入札

約定結果の通知

約定処理後、すみやかに入札者に対してシステムを通じて約定結果(入札ごとに約定した量と価格)を知らせます。

清算決済（買い代金支払、売り代金受領）について

売買代金・手数料は、一日前市場(スポット市場)同様に清算システムで確認します。

売買代金は、毎日午前8時に前日0時～24時までに約定した分をまとめて清算します。

清算処理実施後に、清算システムから売買代金および売買手数料の清算書がダウンロードできます。

実際の金銭の移動は一日前市場(スポット市場)とあわせ、計算した日の2金融機関営業日に行います。

| (月) | (火) | (水) | (木) |
|---|--------------------|---|-----------------------|
| <p>01:30～02:00 05:30～06:00 15:30～16:00</p> <p>当日市場(時間前市場)で複数の売買が約定したとしても…</p> | <p>午前8時にまとめて清算</p> | <p>2金融機関営業日 (一日前市場(スポット市場)でも) (取引している場合は合算)</p> | <p>決算 [金銭の移動]</p> |

売買手数料について

当日市場(時間前市場)の売買手数料は、約定のkWhあたり0.1円／kWh(消費税別)です。

売買手数料は買い代金、売り代金の決済時に合わせて徴収します。

現物の受渡し

当日市場(時間前市場)で電気を売却した方は、その約定した商品の受渡時間に売った量を発電します。購入した方は、その電気を送電されるものとして小売供給に利用します。

具体的には、売却された方は、事前にJEPXに届け出ている売ったエリアの発電量調整供給契約、または接続供給契約の当該時間帯の販売計画の値として売った量全量を、広域機関を通じて届け出ます。この場合の取引先コード・名称は「J1HR3・1時間前」とします。

購入された方は、同様に当該時間帯の調達計画の値として買った量全量を、広域機関を通じて届け出ます。この場合の取引先コード・名称も同じく「J1HR3・1時間前」です。

上記届け出の際、必ず事前に登録した契約を確認し、当該契約の計画値として提出するよう注意してください。提出手続きについては広域機関の手順書等を参照ください。

先渡市場について



先渡市場では、将来の特定期間(1年間・1ヶ月間・1週間)に受け渡しを約する電気をザラバで取引します。

商品について

先渡市場取引で取引する商品は、上記の期間毎に作られます。

受渡期間が1年間のものを年間商品、1ヶ月間のものを月間商品、1週間のものを週間商品といいます。あわせてその期間内の日ごとの受け渡しの型として、全日の0時から24時まで24時間を通して受け渡される24時間型と、土曜や日曜・祝日など日を除いた平日の8時～18時の間だけ受け渡される昼間型の2種類があります。

期間と型の組み合わせで、以下の5種類の商品があります。

年間商品に昼間型はありません。

商品名と商品コードの読み方

| 商 品 | 商品コード例 |
|-----------|--|
| 年間24時間型商品 | Year(年) M Y 1 6 0 0 B 3 ※ 2016年の意 24時間型の意 精算対象価格が東京エリア価格 |
| 月間24時間型商品 | Month(月) M M 1 6 0 3 B 6 ※ 3月の意 精算対象価格が関西エリア価格 |
| 月間昼間型商品 | M M 1 6 1 0 D 3 DAY(昼間)の意 |
| 週間24時間型商品 | Week(週) M W 1 6 1 8 B 6 1月1日を含む週を「01」とカウントし、翌週以降を02、03…と週ごとに割り振った数字を記載 |
| 週間昼間型商品 | M W 1 6 3 2 D 3 |

※ 昼間型では土日祝日のほか、12月30日～1月3日の低負荷日を除外する場合があります。

除外日は取引カレンダーに記載しています。

※平成30年8月より、清算対象価格がシステムプライスより東京エリア価格(3)、関西エリア価格(6)に変更されました。

取引の単位

取引電力の単位は、受渡期間を通じた電力で表し単位は1MWです。

入札価格の指定は、kWh当たりの価格を銭単位(0.01円)で指定します。

入札の方法

先渡市場は、取引システムを通じて行います。

先渡市場は取引を希望する商品について、市場の状況を参照しつつ入札します。

The screenshot shows the JEPX bidding interface with three numbered steps:

- 1 取引対象の商品の一覧**: A grid of products with columns: Product Name (板表示), Product Description, Delivery End Date, Purchase Price (円/kWh), Sale Price (円/kWh), Volume (MW/h), Price (円/kWh), Contract Date, Current Day, and Forecast Day.
- 2 商品毎の板情報**: Two overlapping windows showing board information for MW1549DA and MW1549BS, both covering the period from November 28 to December 4. The tables show volume, price, and quality.
- 3 市場情報を参考のうえ、希望する商品に対して入札します。**: A dialog box for entering a bid, with fields for Product Name, Product Description, Delivery Area (北海道), Purchase/Sale (Purchase selected), Order Price (円/kWh), and Order Volume (MW/h).

1 取引対象の商品の一覧：各商品の入札や約定の状況が参照できます。

2 商品毎の板情報：商品個別に入札状況が参照できます。

3 市場情報を参考のうえ、希望する商品に対して入札します。

商品別取引期間

取引の期間は商品別に異なります。

| 商 品 | 商品別取引期間 |
|------|--|
| 年間商品 | 受渡開始日が属する年の3年前の4月1日から受渡開始日の前々月末(2月末)まで |
| 月間商品 | 受渡月の前年同月から受渡前々月の19日まで |
| 週間商品 | 受渡開始日が属する月の前々月20日から、受渡開始日の3日前まで |

取引時間

取引時間については、毎日前場(10:00～12:00)、後場(13:00～15:00)で取引します。

約定の方法

先渡市場の取引は、当日市場(時間前市場)と同様にザラバ仕法で行われます。

約定価格は、約定した売買入札のうち、先に入札された価格となります。

約定結果の通知

約定処理後、すみやかに入札者に対してシステムを通じて約定結果(商品、エリア、量、価格)を通知します。

受渡し

先渡市場で約定した電気の受渡は、スポット取引を通じて行います。

清算決済（買い代金支払、売り代金受領）について

先渡市場では、約定した商品の受渡期間内の日ごとに以下の額を清算します。

$$\text{清算額} = \frac{\text{先渡取引売買代金}}{\text{受渡日数}} - \left[\frac{\text{商品毎のその1日における}}{\text{受渡時間の清算対象価格}} \right] \times \text{約定量}$$

上記式で計算された額は、消費税相当額を含みません。

この精算額は、1日前市場（スポット市場）で清算対象価格が確定した後に計算し、計算した日の2金融機関営業日後に決済します。

売買手数料について

先渡市場取引における売買手数料は、売り買いともに約定した入札1件あたり1,000円（消費税相当額別）です。

毎月月初に前月約定分をまとめて清算し、清算日の2金融機関営業日に決済します。

各種決済について



各市場で約定された結果に基づく取引会員への代金等の請求や交付については、すべて清算システムを通じて行います。

また、すべての代金の請求・交付は決済日毎に集約(合算)され、プラスの場合はJEPXが取引会員の指定口座に振り込みます。マイナスの場合は、取引会員の指定口座より引き落とします。

請求額／交付額の種類

| 費目 | 清算タイミング | 決済タイミング |
|------------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 一日前市場(スポット市場) 売買代金(手数料含む) | 約定結果公開後すぐ | 清算日の2金融機関営業日後 |
| 当日市場(時間前市場) 売買代金(手数料含む) | 毎日午前8時頃 | 清算日の2金融機関営業日後 |
| 先渡市場調整額 | 受渡日を対象とした スポット市場約定結果公開後 | 左記スポットの清算日の 2金融機関営業日後 |
| 先渡市場売買手数料 | 月初の平日正午頃 | 清算日の2金融機関営業日後 |
| 一日前市場(スポット市場) 売買手数料(定額分) | 毎月1日正午頃 | 清算日の2金融機関営業日後 |
| 掲示板手数料 | 毎月1日正午頃 | 清算日の2金融機関営業日後 |

※ 口座引落しは金融機関営業開始時刻にて処理されます。そのため決済タイミングよりも前に、引き落とし口座の資金確認を行ってください。

決済日同日に資金移動されても、引き落とし処理が先となり残高不足になる可能性がありますので注意してください。

預託金について

取引会員は、取引実績に応じて算出される必要預託金以上を、取引所に預託しなければなりません。預託金が必要預託金を下回る場合、翌日からの取引を停止します。

必要預託金は以下の総額です。

※ 但し、最低額は100万円

A スポット取引の売買代金 ……「買い」から「売り」を引いた額

※ 未決済分を対象とします。なお消費税・手数料は含めません。

B 時間前取引の売買代金 ……「買い」から「売り」を引いた額

※ 未決済分を対象とします。なお消費税・手数料は含めません。

C 先渡市場取引の商品基準時差額

※ 先渡市場取引で約定している場合に発生し得ます。

※ 週次で更新されます。

金融機関非営業日をまたがないケース

| 曜日 | 月 | 火 | 水 |
|-------|------------------|------------------------------|----|
| 金融機関 | 営業 | 営業 | 営業 |
| 未決済額 | ① ♠♠♠円 ② ♥♥♥円 | ① ♠♠♠円 ② ♥♥♥円 ③ ♦♦♦円 | |
| 必要預託金 | | ① ♠♠♠円 ② ♥♥♥円 + ③ ♦♦♦円 | |

未決済額「♠」は決済されるが、必要預託金上、当該分は前日の時点と変わらない

金融機関非営業日をまたぐケース

2金融機関営業日なので「♠」は決済されるが、必要預託金は前日時点と変わらない

| 曜日 | 火 | 祝日(水) | 木 | 金 |
|-------|--|-----------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 金融機関 | 営業 | 休み | 営業 | 営業 |
| 未決済額 | ① ♠♠♠円 火曜約定分 | ① ♠♠♠円 祝日約定分 | ① ♠♠♠円 ② ♥♥♥円 ③ ♦♦♦円 木曜約定分 | ② ♥♥♥円 ③ ♦♦♦円 ④ ♣♣♣円 金曜約定分 |
| 必要預託金 | 金融機関非営業日中は、決済が行われないため、未決済債務が積み増しされ、必要預託金残高が増加するため注意が必要 | | ① ♠♠♠円 + ② ♥♥♥円 | ① ♠♠♠円 + ② ♥♥♥円 + ③ ♦♦♦円 |

預託の方法

預託金は、現金でJEPXの指定する口座に振り込むことにより預託されたものとします。

預託金を預託する場合、予め預託金預託申請書を提出の上、取引所が指定する口座へ入金してください。なお、預託する現金の一部、または全てを銀行保証に代えることもできます。銀行保証は、指定銀行（三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行、三井住友銀行）発行の取引所指定の様式による保証書の提出が必要です。

預託金と売買代金の関係について

預託金と売買代金は別のものです。例えば、

- 売買代金を預託金から支払うということはできません。
- 必要預託金以上の預託金を預託していなかったが、翌日になれば売買代金が引落されて必要預託金が減る、ということはありません。



一般社団法人 日本卸電力取引所
(Japan Electric Power Exchange, 略称 JEPX)

〒105-0023
東京都港区芝浦一丁目7番14号岡家寿ビル4階
TEL:03-5765-5477
FAX:03-5765-5475